

平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三ツ知

コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村瀬 修

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長兼経営企画室長 (氏名) 樋口 哲也

TEL 052-798-1126

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第1四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	3,510	4.3	227	90.1	251	103.8	101	21.9
26年6月期第1四半期	3,364	3.8	119	—	123	—	82	—

(注) 包括利益 27年6月期第1四半期 76百万円 (△28.4%) 26年6月期第1四半期 106百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第1四半期	39.93	—
26年6月期第1四半期	32.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第1四半期	13,761	6,840	49.7	2,704.22
26年6月期	13,887	6,839	49.3	2,704.00

(参考) 自己資本 27年6月期第1四半期 6,840百万円 26年6月期 6,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	15.00	—	30.00	45.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	15.00	—	30.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,804	1.0	300	16.9	304	9.2	149	△27.6	59.29
通期	13,618	0.5	585	8.5	603	0.9	384	△6.7	151.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年6月期1Q	2,652,020 株	26年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	27年6月期1Q	122,531 株	26年6月期	122,531 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年6月期1Q	2,529,489 株	26年6月期1Q	2,529,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等が様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 販売実績の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が見られるものの、消費税率引き上げの影響や天候不順もあり、個人消費を中心に景気は弱含みで推移いたしました。また円安の進行による原材料価格の上昇に加え、新興国の動向や欧州債務問題といった懸念材料もあり、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、消費税増税の影響もあり、国内の生産は減少傾向にあります。現地生産・現地調達への推進により、北米や新興国では生産が増加しており、全体的には堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループでは対処すべき課題であります①ガバナンス体制の強化・充実、②グループ経営効率化の推進、③グローバル戦略を支える海外子会社の体制整備、④人材育成、に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、日系自動車メーカーの海外現地法人の現地生産・現地調達の増加等に伴い北米で売上が増加したこと、及び日本での国内生産は減少するなか、海外向け受注の増加、新規受注の増加等により、売上高は35億10百万円（前年同期比4.3%増）となりました。一方利益面につきましては、グループ全社を挙げての原価低減活動等により売上総利益率が改善し、営業利益は2億27百万円（前年同期比90.1%増）となりました。また、経常利益は2億51百万円（前年同期比103.8%増）、特別利益として保険解約返戻金53百万円、特別損失として役員退職慰労金2億22百万円の計上により、四半期純利益は1億1百万円（前年同期比21.9%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

国内生産は減少傾向にあるものの、主要得意先の海外向け受注の増加及び新規受注品の増加等により、売上高は28億82百万円（前年同期比3.2%増）となりました。一方利益面につきましては、業務の効率化による費用削減の効果等により、営業利益は1億35百万円（前年同期比66.2%増）となりました。

②米国

新規製品の受注増加等により、売上高は2億15百万円（前年同期比15.4%増）となりました。一方利益面につきましては、受注増加による売上総利益の増加及び経費削減効果等により、営業利益は13百万円（前年同期比63.8%増）となりました。

③タイ

政情不安による景気減退の影響が懸念されたものの、堅調に推移し、売上高は5億85百万円（前年同期比0.0%増）となりました。一方利益面につきましては、原価低減活動の結果、売上総利益率の改善等により、営業利益は44百万円（前年同期比228.7%増）となりました。

④中国

日系自動車メーカーの販売台数増加に伴う新規受注の増加等により、売上高は64百万円（前年同期比215.0%増）となりました。一方利益面につきましては、コスト削減に努めたものの、依然として固定費を賄うほどの売上規模に達していないため、8百万円の営業損失（前年同期は23百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、全連結会計年度末に比べ1億25百万円減少し、137億61百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少がありましたが、受取手形及び売掛金の増加等により前連結会計年度末に比べ78百万円増加し、85億24百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具の減少、のれんの減少等により前連結会計年度末に比べ2億4百万円減少し、52億37百万円となりました。

負債の部では、流動負債が短期借入金の増加、賞与引当金の増加等により前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、45億34百万円となりました。また、固定負債については、社債の減少、長期借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ1億64百万円減少し、23億86百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加がありましたが、為替換算調整勘定の減少により、68億40百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の49.3%から49.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億81百万円減少し、29億1百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益82百万円、減価償却費1億14百万円、賞与引当金の増加額75百万円等による資金増があり、一方で役員退職慰労引当金の減少額69百万円、役員退職慰労金の支払額2億22百万円、法人税等の支払額70百万円等による資金減により、87百万円の収入（前年同期比76.9%減）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入24百万円等の資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出97百万円等による資金減により、98百万円の支出（前年同期比30.2%増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額2億円、長期借入れによる収入1億円の資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出2億37百万円及び社債の償還による支出1億21百万円等による資金減により、1億58百万円の支出（前年同期は1億54百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年7月31日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,161,034	2,973,284
受取手形及び売掛金	3,040,381	3,073,279
たな卸資産	1,896,801	1,864,867
その他	352,299	617,455
貸倒引当金	△4,839	△4,702
流動資産合計	8,445,677	8,524,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	723,132	704,892
機械装置及び運搬具(純額)	1,165,190	1,139,004
土地	2,107,898	2,103,998
リース資産(純額)	90,385	81,831
建設仮勘定	117,631	128,854
その他(純額)	172,490	168,528
有形固定資産合計	4,376,729	4,327,110
無形固定資産		
のれん	392,210	370,421
その他	74,562	79,867
無形固定資産合計	466,773	450,288
投資その他の資産		
投資有価証券	177,281	194,242
その他	437,544	282,274
貸倒引当金	△16,671	△16,671
投資その他の資産合計	598,154	459,844
固定資産合計	5,441,656	5,237,243
資産合計	13,887,334	13,761,427

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,256,327	2,243,187
短期借入金	496,250	690,000
1年内償還予定の社債	142,000	42,000
1年内返済予定の長期借入金	935,209	848,135
リース債務	145,229	140,267
未払法人税等	64,398	33,768
賞与引当金	28,080	103,968
役員賞与引当金	14,510	2,553
その他	414,183	430,390
流動負債合計	4,496,188	4,534,270
固定負債		
社債	174,000	153,000
長期借入金	1,765,266	1,714,088
リース債務	351,518	323,115
役員退職慰労引当金	116,427	46,651
退職給付に係る負債	18,239	20,224
その他	125,953	129,792
固定負債合計	2,551,405	2,386,872
負債合計	7,047,593	6,921,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	602,927	602,927
利益剰余金	5,855,038	5,880,168
自己株式	△135,960	△135,960
株主資本合計	6,727,906	6,753,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,500	12,978
為替換算調整勘定	110,333	74,269
その他の包括利益累計額合計	111,834	87,247
純資産合計	6,839,740	6,840,284
負債純資産合計	13,887,334	13,761,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,364,758	3,510,650
売上原価	2,792,217	2,847,101
売上総利益	572,540	663,549
販売費及び一般管理費	452,890	436,096
営業利益	119,650	227,452
営業外収益		
受取利息	717	702
受取配当金	258	323
為替差益	—	7,541
その他	28,645	33,861
営業外収益合計	29,620	42,429
営業外費用		
支払利息	19,013	16,330
為替差損	4,731	—
その他	2,207	2,176
営業外費用合計	25,951	18,507
経常利益	123,319	251,374
特別利益		
保険解約返戻金	—	53,248
特別利益合計	—	53,248
特別損失		
会員権売却損	30	—
役員退職慰労金	—	222,528
特別損失合計	30	222,528
税金等調整前四半期純利益	123,288	82,095
法人税、住民税及び事業税	60,406	35,977
法人税等調整額	△19,959	△54,897
法人税等合計	40,447	△18,919
少数株主損益調整前四半期純利益	82,841	101,014
四半期純利益	82,841	101,014

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	82,841	101,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,739	11,477
為替換算調整勘定	22,232	△36,064
その他の包括利益合計	23,971	△24,586
四半期包括利益	106,812	76,428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,812	76,428
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	123,288	82,095
減価償却費	127,637	114,188
のれん償却額	21,789	21,789
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△203	△65
賞与引当金の増減額(△は減少)	78,495	75,888
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,552	△11,957
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△10,271	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	2,116
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,236	△69,775
受取利息及び受取配当金	△975	△1,026
支払利息	19,013	16,330
保険解約損益(△は益)	—	△53,248
役員退職慰労金	—	222,528
売上債権の増減額(△は増加)	△28,442	△39,921
たな卸資産の増減額(△は増加)	△106,399	24,376
未収入金の増減額(△は増加)	12,816	21,003
仕入債務の増減額(△は減少)	144,858	△11,349
未払金の増減額(△は減少)	△26,268	△17,636
未払費用の増減額(△は減少)	△12,171	△15,966
その他	△39,012	37,225
小計	299,470	396,595
利息及び配当金の受取額	975	1,023
保険金の受取額	174,901	—
利息の支払額	△21,064	△16,951
役員退職慰労金の支払額	—	△222,528
法人税等の支払額	△74,954	△70,642
営業活動によるキャッシュ・フロー	379,328	87,497
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,000	△18,000
定期預金の払戻による収入	24,000	24,000
有形固定資産の取得による支出	△73,219	△97,335
有形固定資産の売却による収入	19,815	4,317
投資有価証券の取得による支出	△1,325	△1,511
その他	△27,165	△10,281
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,894	△98,810
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	274,000	200,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△70,603	△237,416
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△28,346	△27,131
社債の償還による支出	△21,000	△121,000
配当金の支払額	△40	△72,496
財務活動によるキャッシュ・フロー	154,009	△158,045
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,124	△11,757
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	462,569	△181,115
現金及び現金同等物の期首残高	2,544,304	3,082,818
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,006,873	2,901,703

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,607,994	186,013	561,226	9,523	3,364,758
セグメント間の内部売上高 又は振替高	184,967	285	23,967	10,913	220,134
計	2,792,962	186,298	585,194	20,437	3,584,893
セグメント利益又は損失(△)	81,355	7,976	13,454	△23,888	78,897

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	78,897
セグメント間取引消去	40,752
四半期連結損益計算書の営業利益	119,650

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,675,867	215,017	558,575	61,189	3,510,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	206,822	—	26,848	3,184	236,855
計	2,882,690	215,017	585,423	64,373	3,747,505
セグメント利益又は損失(△)	135,176	13,066	44,217	△8,274	184,186

- 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	184,186
セグメント間取引消去	43,266
四半期連結損益計算書の営業利益	227,452

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第1四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第1四半期 連結累計期間 (千円)	当第1四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	1,359,967	1,364,077	100.3	5,320,567
	ウインドウレグレーター用部品	354,142	346,192	97.8	1,448,341
	ロック用部品	203,053	187,251	92.2	774,308
	エンジン用部品	500,357	547,749	109.5	2,026,332
	足回り用部品	502,653	540,749	107.6	2,022,979
	その他	271,921	289,232	106.4	1,169,424
	小計	3,192,095	3,275,252	102.6	12,761,954
その他		172,662	235,398	136.3	793,827
合計		3,364,758	3,510,650	104.3	13,555,781

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	786,746	23.4%	731,857	20.8%	3,091,506	22.8%